

### 男女共同参画週間記念事業 映画「ココ・シヤネル」

問い合わせ 男女共同参画センター ☎38-2023  
(〒659-0092 大原町2-6 ラ・モール芦屋2階)

国の男女共同参画推進本部では、「男女共同参画社会基本法」の公布・施行日が平成11年6月23日であることから、毎年6月23日から29日までの1週間を「男女共同参画週間」と定め、男女共同参画社会基本法の目的や基本理念について理解を深めることを目指しています。

本市では、この週間の取り組みとして映画「ココ・シヤネル」上映会を開催します。この映画を通して、社会における男女のパートナーシップのあり方について共に考え合える機会となることを願っています。多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

【映画「ココ・シヤネル」上映会】  
■日時 6月19日(土)午後1時45分開演(午後1時15分開演) ■会場 ルナ・ホール ■出演 シャーリー・マクレーンほか ■定員 先着600人(要整理券) ■一時保育 2歳以上就学前までの幼児20人(1人300円)要予約 ■申し込み 往復はがきに住所・参加者全員の氏名(1枚・2人まで)電話番号を明記し、一時保育希望のかたは子どもの名前・年齢・月齢・先明記の上、6月11日(金)<必着>までに上記へ

### 谷崎潤一郎記念館の催し

問い合わせ 谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852/FAX38-3244  
✉ashiya-tanizakikan@rhythm.ocn.ne.jp



奥入瀬川

【ロビーギャラリー】横田務「透明水彩画「水辺の風景展」」

■期間 5月12日～6月27日 月曜日休館 午前10時～午後5時(入館は4時30分まで・最終日は午後3時まで) ■内容 イラストレーター・横田務 京都精華大学基礎絵画講師の透明水彩画。失われつつある日本の自然・田園風景などを描いた作品を展示 ■入館料 300円

【特別講座】思いきり愉しむ谷崎潤一郎(3)「食欲の文豪」

■日時 5月25日(火)午後2時～3時30分 ■会場 講義室 ■内容 お茶を手に談論風発、肩の凝らない「文豪サーチ」のひとつ ■講師 谷崎潤一郎記念館・井上勝博学芸員 ■定員 先着20人 ■参加料 1,000円(コーヒー付) ■申し込み 電話・ファクス・メールで上記へ

【文学館講座】作家・柳谷郁子が語る 名作の愉しみ

■日時 5月27日(木)午前10時30分～正午 ■会場 講義室 ■内容 古典から現代まで著名作家作品から1冊を取り上げ、その作品の背景・作家の心情などを語る ■講師 作家・柳谷郁子氏 ■定員 16人 ■受講料 2,300円 ■申し込み 電話・ファクス・メールで上記へ

### 美術博物館の催し

問い合わせ 美術博物館 ☎38-5432/FAX38-5434  
✉kaiga2010@ashiya-web.or.jp(絵画教室専用)

【絵画教室】絵画のABCを学ぶ<全5回>

■期間 6月19日～10月23日(第3土曜日中心)午後2時～3時30分 ■内容 絵の具・キャンパス・筆などを知ることから、デッサン・構図・彩色などの基本や、新しい絵の見方を発見できるプログラム(お絵描きセット進呈) ■講師 画家・寺島みどり氏 ■定員 20人 ■受講料 3,000円(材料費含む) ■申し込み 6月5日(土)<必着>までに、氏名・住所・年齢・電話・ファクス・番号・Eメールアドレスを明記し、ファクスかEメールで上記へ。応募多数の場合は抽選

【みんなで歌いましょう】

■日時 5月28日(金)午後1時30分～3時 ■会場 講義室 ■指導 歌・加藤純子氏/ピアノ・沖倫子氏/ LOVE ASHIYA ■参加費 500円(観覧料含む) 歌集のないかた歌集代1,000円別

### GATV 広報番組ガイド

オープニング	芦屋奥池遊びの広場から	8:30
広報トピックス	モダンズムの光華「芦屋カメラクラブ」第48回 あしや山まつり	12:00 16:00
特集	子ども特集「しんぱいごとをはなしてみよう」	18:15 22:45
お知らせ	(仮称)福祉センターゾーンの愛称決定 歯の衛生週間の催し	※DVD VTR 貸出可
エンディング	写真で振り返る「芦屋市制の70年」	

アナログ放送は9chで、地上デジタル放送は11chでご覧ください。  
番組に関する問い合わせ 広報課 ☎38-2006 ■CATV全般に関する問い合わせ 機ケーブルネット神戸芦屋(J:COM)カスタマーズセンター☎0120-13-8160

### 酒井由香さん・村山温子さんが学生親善使節に

学生親善使節事業がスタートしたのは、昭和三十一年(一九六〇年)からです。これまで百八十四人のかが、学生親善使節としてお互いの市を訪問しています。

今年も、八月にモンテペロ市内の家庭(一週間ごと三家庭)でホームステイし、市長表敬訪問・二世バレットなどの交流事業に参加します。本年度の学生親善使節に選ばれたかたは、次のお人です。

【酒井 由香さんの抱負】  
学生親善使節に選ばれたことを、大変誇りに思います。親善使節としてモンテペロ市を訪れ、現地のかたがたと交流し、芦屋市の魅力を伝えられるよう努力します。また、現地の文化を学び吸収し、帰国後はそれらをさまざまな形で発信していきたいと考えています。

酒井 由香さん (高校生) 陽光町在住

【村山 温子さんの抱負】  
私は学生親善使節として、芦屋市に貢献したいと思っています。私を感じる芦屋の魅力を多くのかたに伝え、それらを知っていただきたいです。また、モンテペロのかたがたとの交流を通して、生活や価値観の違いを知り、異文化理解を深めたいと思います。それらを通して、人として成長していきたいと思っています。

村山 温子さん (大学生) 津知町在住

### ホストファミリーを募集

モンテペロ市からの学生親善使節は8月3日(火)から約3週間、市内に滞在します。そこで、ホームステイ(約1週間)をさせていただける市内の家庭を募集しています。引き受けてくださるご家庭には、1泊・2000円の補助金をお支払いします。下記のとおり説明会を開催しますので、受け入れに関心のあるかたは、お気軽にご参加ください。要予約【説明会】国際交流協会(☎34-6340/FAX34-6341) ■日時 6月6日(日)午後1時～3時 ■会場 国際交流協会(ACA)大会議室(ラ・モール芦屋2階)



モンテペロ市学生親善使節との交流①  
モンテペロバラ園(岩ヶ平公園内)で



モンテペロ市学生親善使節との交流②  
谷崎潤一郎記念館(伊勢町)の前で

第46回モンテペロ市学生親善使節が決定しました

問い合わせ 市民参画課 国際交流担当 ☎382008・FAX382175(ラ・モール芦屋2階)



昭和36年5月24日  
モンテペロ市の代表を迎えて、「姉妹都市提携式」を挙げる(市役所前)

### ■芦屋市の国際交流の歴史

昭和35年(1960)	4月	モンテペロ市から、姉妹都市提携の申し入れを受ける
	10月	芦屋市姉妹都市提携準備委員会を発足
昭和36年(1961)	3月	モンテペロ市との姉妹都市提携が市議会で議決される
	5月	姉妹都市提携式
	8月	「姉妹都市協会」設立
昭和37年(1962)	1月	モンテペロ市へ定期便発送開始
	4月	カリフォルニア州知事の一行来芦
昭和38年(1963)	5月	「世界平和博覧会」の姉妹都市提携館へ出展
昭和39年(1964)	7月	モンテペロ市との「学生親善使節の交換プログラム」開始
	11月	アメリカ「ロサンゼルス博」に出展協力
昭和40年(1965)	6月	提携5周年行事出席のためモ市訪問団派遣(助役・議長・市議)
	8月	第1回市民訪問団(6人・協会主催)がモンテペロ市訪問
	11月	芦屋市制25周年記念式典にモ市代表(市長以下8人)が出席
昭和41年	10月	モンテペロ市アシヤパーク起工式に訪問団(市長以下4人)派遣
昭和42年	10月	市立芦屋高校とモンテペロ・ハイスクール姉妹校提携
昭和43年(1968)	5月	モンテペロ市アシヤパークに石燈籠を寄贈
	8月	モンテペロ市の姉妹都市協会会長来芦
昭和44年	3月	第2回市民訪問団(12人・協会主催)がモンテペロ市訪問
昭和45年(1970)	10月	モンテペロ市制50周年記念式典に、芦屋市長以下6人出席
	11月	芦屋市制30周年記念式典に、モンテペロ市長以下3人來芦
昭和46年(1971)	5月	提携10周年記念式典に、モ市在住の相原八重さん來芦
	8月	モ市から「提携10周年記念祭」の8ミリ映画が寄贈される
	11月	モンテペロ市アシヤパークに石燈籠を寄贈
昭和47年	8月	モンテペロ市アシヤパーク完成式に、収入役以下4人が出席
	4月	第3回市民訪問団(3人・協会主催)がモンテペロ市を訪問し、モンテペロ市アシヤパークに、桜20本を植樹
昭和48年(1973)	10月	「モンテペロバラ園」開所に、モ市から協会会長以下3人出席
	2月	モ市から「友情のバラ」の苗が寄贈され、バラ園に植樹
昭和49年(1974)	2月	ロサンゼルス郡地方行政・同教育委員各夫妻來芦
昭和50年	2月	モンテペロ市からバラ苗70本寄贈
昭和51年(1976)	2月	モンテペロ市からバラ苗40本寄贈
	7月	姉妹都市提携15周年記念式典を挙げる
	7月	アメリカ合衆国建国200年祭に、婦人訪問団37人が出席
昭和54年	11月	モンテペロ市へ児童画63点送付
昭和56年(1981)	5月	提携20周年記念式に、モ市市長以下13人の親善使節団が來芦
	8月	提携20周年記念に、芦屋市長・協会会長以下30人訪問団が渡米
昭和61年(1986)	4月	提携25周年記念訪問団として、芦屋市長・協会会長以下32人渡米
	5月	提携25周年記念式に、モ市協会会長以下4人の親善使節団來芦
昭和63年(1988)	12月	第1回市立芦屋高校生をモ市へ派遣(第12回まで実施、第6回からは中学生も参加)
平成元年	2月	市長・市議会議長等5人の代表団が、モンテペロ市訪問
平成2年	11月	芦屋市制60周年記念式典にモ市代表団出席(議員・相原さん以下7人)
平成3年(1991)	5月	提携30周年記念式に、モ市市議以下3人の親善使節団が來芦
	6月	提携30周年記念訪問団27人が、モ市アシヤパーク竣工式出席
平成4年	8月	「芦屋市在住外国人意識調査」実施(～9月)
	4月	芦屋市国際交流協会発足(姉妹都市交流から国際交流へ)
平成5年(1993)	4月	国際シンポジウム「地球家族会議」フィリピンへのスタディ・チーム派遣(アルル市への友好訪問団派遣などの事業を実施)
	9月	英語版広報紙「アシヤニュースレター」発行開始
	12月	芦屋市国際交流推進懇話会が芦屋市在住外国人意識調査結果に基づいた「芦屋市国際交流のあり方について」最終答申提出
平成6年(1994)		フィリピン・ピナツボ火山爆発被災地へ協力支援
平成7年(1995)		外国人が語る震災フォーラム(9月)国際交流復興の集い(1月)地震災害情報紙の発行(3～9月)在住外国人震災意識調査(7～8月)在住外国人相談事業(日本語・英語・開始/5カ国語による震災に関連した生活相談(3～6月))
平成8年(1996)	5月	提携35周年記念訪問団がモンテペロ市訪問
	7月	芦屋市海外青年協力ワーク隊をフィリピンへ派遣
	11月	提携35周年記念に、モンテペロ市親善使節団が來芦
		在住外国人相談事業(日本語・英語・スペイン語・フランス語)
平成9年(1997)	2月	「在住外国人震災2年後の状況調査」実施
		英語版「防災のしおり」発行
平成13年(2001)	4月	提携40周年記念訪問団(助役・市議会議長以下29人)モ市訪問
	11月	提携40周年記念として、モ市親善使節団(市議以下17人)來芦
平成14年		(在住外国人相談事業(日本語・英語・スペイン語・フランス語・韓国・朝鮮語))
平成15年	10月	モ市アシヤガーデン完成式へ、芦屋から18人の訪問団出席
平成16年		在住外国人相談事業(日本語・英語に変更)
平成18年(2006)	4月	提携45周年記念訪問団がモンテペロ市訪問
	11月	提携45周年記念として、モ市親善使節団7人來芦
平成20年(2008)	4月	芦屋市国際交流協会がNPO法人となる
	9月	「芦屋市在住外国人意識調査」を実施
平成21年	7月	芦屋市国際交流推進懇話会開催(6回)
平成22年(2010)	3月	芦屋市国際交流推進懇話会が、「芦屋市の国際交流のあり方について」の提言を提出
平成23年	5月	姉妹都市提携50周年

### 《芦屋市制施行70周年記念特集》

## 芦屋市国際交流の歩み

問い合わせ 市民参画課 国際交流担当 ☎38-2008



昭和36年5月24日 姉妹都市提携調印式(精選小学校講堂)

文化や経済の交流を通じ、国際理解と世界平和に寄与しようと、昭和三十六(一九六〇)年五月二十四日、芦屋市とアメリカ合衆国カリフォルニア州モンテペロ市との姉妹都市提携式が挙行されました。

その翌年(一九六一年)にはカリフォルニア州知事一行が來芦するなどもあり、公式の使節や訪問団の往来だけでなく、同協会を中心とした両市民の交流も活発になりました。今回の広報でもお知らせしている「学生親善使節」の交換プログラムは、昭和三十一年(一九六〇)年に始まり、今年で四十六回目となりました。モンテペロ市はロサンゼルス市から車で約15分の距離にある人口約六万人の住宅都市です。市名の「モンテペロ」はイタリア語で美しい山、という意味を持っています。

また、都市提携の成果を高めるため、市民交流を深める目的で、昭和三十六年八月に、芦屋姉妹都市協会現NPO法人芦屋市国際交流協会の前身が発足しました。

本市においても毎年五月になれば、岩園町にあるモンテペロバラ園(岩ヶ平公園内)で、モンテペロ市より寄贈された同市の市花バラが美しく咲き誇ります。こうした両市の交流も、来年(二〇一一年)には、姉妹都市提携五十周年を迎えます。



昭和47年8月 モンテペロ市に完成した「アシヤパーク」

### 市の国際交流事業・情報

【市が発信している外国語での情報等】	【市国際交流担当の事業】
■ごみカレンダー 英語	情報の提供、国際性豊かな人材の育成、地域の国際化の推進等を図っています。
■ごみの分別の仕方 英語・スペイン語・ポルトガル語	■在住外国人向け情報紙の発行「アシヤニュースレター」
■市ホームページ 英語・中国語・韓国朝鮮語(自動翻訳)	■海外諸都市との交流(姉妹都市交流を含む)
■アシヤニュースレター 英語版市広報紙(年4回発行)	■在住外国人相談事業
■市の健診の間診票 英語(平成19年度版)	■国際交流協会への支援
■芦屋市ガイドマップ 英語(平成19年度版)	
■市の相談窓口リスト 英語・ポルトガル語	

### 芦屋市国際交流協会の主な事業

事業名	内容
■語学教室	英語・英会話・フランス語・スペイン語
■外国人生活相談	外国人からの各種相談
■日本語教室	生活に必要な日本語の学習・ひな祭り等のイベント
■外国人のための文化教室	外国人対象の華道・茶道・書道教室
■作って食べよう世界の料理	外国人講師の母国の文化・習慣紹介と料理づくり
■ACAセミナー	国際理解を目的としたセミナー
■ACAロビーコンサート	モ市学生親善使節との交流を兼ねた「ハワイアン・タベ」等
■カルベティエムの会	世界の文化を学ぶ会
■情報誌の発行	広報あしや・英訳「コスモネット」/ACA情報誌「かわらばん」
■モンテペロ市姉妹都市交流	両市民の交流を目的とした各種イベント等を企画・運営
■海技大学校研修生受け入れ事業	海技大学校研修生への、日本語指導や市内案内等

\*その他、各種ボランティア活動、情報の収集・提供等を行っています。